

山形大学

YU-FIC

有機エレクトロニクス  
イノベーションセンター内  
〒992-0119 山形県米沢市  
アルカディア 1-808-48

担当者連絡先:

准教授 古川忠宏

プロジェクトリーダー (写真左)

[ta-furukawa@yz.yamagata-u.ac.jp](mailto:ta-furukawa@yz.yamagata-u.ac.jp)

+81-238-29-0757

教授 高橋辰宏

統括フェロー(写真右)

[effort@yz.yamagata-u.ac.jp](mailto:effort@yz.yamagata-u.ac.jp)

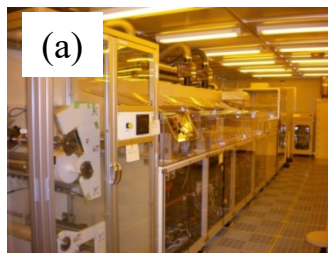
+81-90-7339-4650 (Mobile)



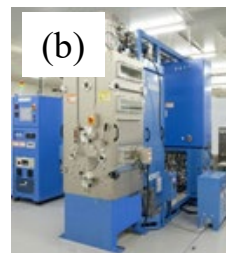
**プロフィール** YU-FICは日本企業16社が参加しているコンソーシアムで、ドイツの研究機関、企業と国際共同研究を行っています。ベースとなる技術は印刷技術とRoll to Roll技術で、OLED作製プロセスおよび製品、3次元配線技術を開発しています。  
<https://inoel.yz.yamagata-u.ac.jp/yu-fic/>  
<https://inoel.yz.yamagata-u.ac.jp/F-consortium/home.html>



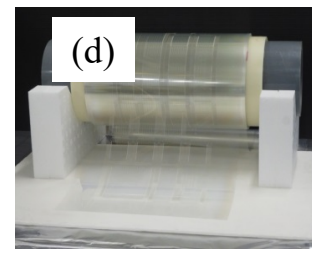
## 分野・コア技術・強み



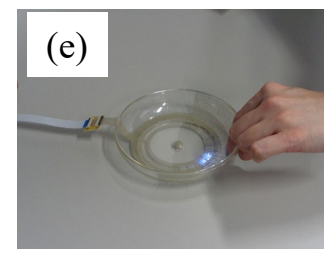
(a)



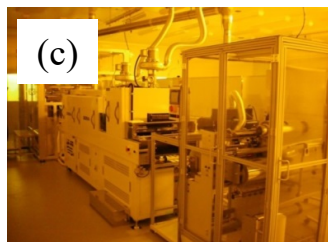
(b)



(d)



(e)

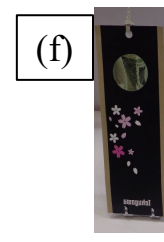


(c)

(a) 湿式洗浄

(b) 真空蒸着

(c) 印刷



(f)



(d) 電極付きロールガラス

(e) インモールドエレクトロニクス製品 (LED+タッチスクリーン)

(f) OLEDを用いた葉

3つの Roll-to-Roll (a)湿式洗浄(b)真空蒸着(c)印刷を保有しており、薄膜ガラス、ステンレスフォイル、高バリアフィルムを用いて、Roll to Rollプロセスで、デバイス開発と試作を行うことができます。また、シート印刷装置、各種加工装置、測定装置がクリーンルーム内に設置されており、効率的な開発を行うことが可能です。

透明電極と印刷した補助電極を形成した薄膜ガラスやハイガスバリアーフィルム、OLEDを使った製品、タッチスクリーンとLEDが配置されたインモールドエレクトロニクス3次元配線製品などを開発しています。